

タイトル		The Empty Pot			
著者（文・絵）		Demi			
出版年		1990	出版社	Henry Holt & Company,	
翻訳版		『皇帝にもらった花のたね』武本佳奈絵訳、徳間書店、2009 年			
総語数	656 語	ページ数	32 ページ	YL レベル	1.5
あらすじ					
昔々の中国。世継ぎのいない年老いた皇帝が、自分の亡き後、だれに国を任せるべきか思案します。花を愛する皇帝は、花の種を国中の子どもたちに配り、花を育てるのに最も力を尽くしたものに国を譲ることにしました。このお触れに国中は大騒ぎ。花を育てることが得意な Ping は喜び勇んで花を咲かせようとしますが、どんなに手を尽くしても芽が出てきません。結局花を咲かせることができず、まわりの子どもたちが見事な花の植木鉢を得意顔で持ち寄る中、一人、空っぽの植木鉢を抱えて皇帝の前に立つことになります。うなだれる Ping に皇帝は、なぜ空っぽの植木鉢を持ってきたのか問います。Ping は罰を受けるのではないかと恐れながらも、一生懸命世話をしたが花を咲かせることができなかったと正直に答えました。それを聞いた皇帝は Ping を後継者に選びます。実は皇帝は、皆に配った花の種に、ある細工をしておいたのです。こうして Ping は晴れて皇帝となったのでした。（皇帝がどんな仕掛けをしたのかは、ぜひ絵本を読んでみてください。）					
紹介					
本作品は、中国人を夫に持つアメリカ人の作家 Demi が夫に聞いたお話を絵本にしたものです。Demi はこういった東洋のお話を好んで絵本にしており、繊細で美しいイラストが特徴です。ストーリー自体は中国ではよく知られた民話だということですが、日本では意外と知られていないのではないのでしょうか。英語を通して英語圏以外の昔話を読んでみるのも一興です。 このお話の教訓は、困難な局面においても、ごまかさず、誠実であることが大切だということでしょう。そして、この民話では為政者の資質として誠実さや勤勉さを重要視していると解釈できます。同じく誠実さを讃える例に、アメリカ初代大統領ジョージ・ワシントンと桜の木の逸話もあります。父親が大事にしていた桜の木を切ってしまうが、自分がやったと正直に話したところ、その誠実な姿勢こそ価値があると褒められた、というお話です。ただ、皮肉なことに、ワシントンの話は後世の作り話で、為政者を美化し、ロールモデルとして描こうとした不誠実な行為だったようです。 実際、為政者にはどのような人間がふさわしいのでしょうか。『君主論』では、狡猾さも必要だと説いていますが、優れた為政者が、正直者とは限らないようにも思います。もちろん、嘘つきよりは正直者が評価される世の中であってほしいものですが、リーダーにどんな資質を求めるか、自分ならどんな人と一緒に働きたいか、などと話を広げると活発な議論が期待できそうです。					

指導ポイント・授業活用例・学生の声など

【注意すべき英語表現ほか】

皇帝陛下の出てくる物語なので、proclamation (お触れ)や throne (王位、皇位)といった単語を学ぶことができます。また植物栽培に関する単語 soil (土、土壌)、seed (種)、sprout (芽を出す)、blossom (花を咲かせる) もおさらいするとよいでしょう。

【授業活用例】

➤ ストーリーの予測 (Prediction)

途中で話の続きがどうなるか予測してみると実際の話の流れと比較できて面白いでしょう。主人公が皇帝に選ばれること自体は予定調和と言えるかもしれませんが、その選抜方法・理由を読者がまず考えてみることで、クライマックスへの期待がさらに高まると考えられます。

➤ ディスカッション

為政者もしくはリーダーの資質を主なテーマとして以下のようなトピックで話し合いをして考えを深めてみるとよいでしょう。本 HP のアクティビティ欄で紹介しているワールドカフェというスタイルで実施することも可能です (手順についてはアクティビティ欄をご覧ください。)

- In this story, what kind of quality did the Emperor consider most important to be a leader?
- In your opinion, what are the qualities that are important to be a leader?
- Have you ever been in a contest? How were you judged? Do you think the judgment was fair?
- Have you ever been tempted to be dishonest? If yes, when and why?
- What are some characteristics of kings and emperors often depicted in children's stories?
- Think about another story where a king or a queen is featured.
- イラストを見て気づいたことを話し合ってみましょう。作家 Demi の絵はとても繊細ですが、どのページも遠くから見たような絵になっていて、人物のアップがありません。どんな効果があると思いますか？

関連作品・参考 URL

同じく Demi による作品で Ping が皇帝になった後の続編として *The Greatest Power* (2004)があります。また *The Shady Tree* (2016)という作品でも主人公の名前に Ping が使われており、番外編と位置付けられそうです。どちらも本作には及ばないものの、本作のバリエーションとして比較してみると面白いと思います。

なお、俳優の Rami Malek (2018 年の映画 *Bohemian Rhapsody* でフレディー・マーキュリー役を演じアカデミー主演男優賞を受賞)が Story Online というサイトで本作の読み聞か

せを行っています。中華風の音楽を BGM に絵本の一部が映像化されており、見ごたえがあります。

https://www.storylineonline.net/wp-content/uploads/2019/02/TheEmptyPot_TeacherActivityGuide_Final.pdf

(文責：小林めぐみ)